愛鳥の心が育てる
よい環境
54

# 冬の野鳥メモ

●野鳥の好きな エサと、実のなる木

| | |
|---|---|
| エサの実 | |
| ヒサカキ、ネズミモチ、マサキ、イヌツゲ、サンショウ、ツルウメモドキ、カキ、ムクノキ、エノキ、クサギ | トキワサンザシ、ナンテン、ピラカンサ、ウメモドキなどの小鳥とコミュニケイ |
| ミカン、カキ、ブドウ、リンゴ、バナナ、スズメ、カラス、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキなど | スズメ、カラス、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキなど |
| ミカン、カキ、ライムのたぐい | |
| クルミ、ピーナッツ | |
| パン（マミ り魚） | |
| 砂糖水、ジュース | |
| 牛や豚のあぶら身の肉 | |
| リンゴなどの果実 | |
| ヒサカキ、ネズミモチ、マサキ、イヌツゲ、サンショウ、ツルウメモドキ、カキ、ムクノキ、エノキ、クサギ | カワラヒワ、シメ、シジュウカラ、ヒガラなどカラ類の大好物 |
| シジュウカラ、ヤマガラ、コガラ、ヒガラなどカラ類の大好物 | |
| オナガ、ムクドリ、ツグミ、シジュウカラ、ウグイスなど | |
| ウグイス、ヒヨドリ、メジロ | |
| シジュウカラなどカラ類、ウグイス、オナガ、ムクドリ、ツグミ、モズ | |
| シジュウカラ、ツグミ、オナガ、ムクドリ、ヒヨドリ | |
| オナガ、ムクドリ、ヒヨドリ、ツグミ、ジョウビタキなど | |
| ヒヨドリ、ツグミ、オナガなど | |
| ジョウビタキ、ツグミ、アカハラなど | |
| ヒヨドリ、ツグミ、オナガなど | |
| オナガ、ヒヨドリ、メジロなど | |
| ジョウビタキ、ヒヨドリ、ツグミ、キレンジャクなど | |
| ムクドリ、オナガ、ツグミ、ヒヨドリ、スズメ、ウグイスなど | |
| カキ、ムクノキ、エノキ、クサギなど。山野には、ヤマボウシ、ガマズミ、モチノキなどが多くの鳥に好まれます。 | |

●美しい自然「庭に小鳥を」のパンフレットをおわけします。
ご希望の方はお名前と住所（性別・年齢）職業をお書きになり、送代として切手300円同封のうえ次の宛先までお送りください。〒103-91 東京都日本橋局区内私書箱第231号 サントリー株式会社 愛鳥キャンペーン「庭に小鳥を」係

財団法人 日本鳥類保護連盟
サントリー株式会社

●この広告は、財団法人日本鳥類保護連盟の指導を得て、サントリー株式会社がデリーダと共同作するものです。

ヒトの心のゆとり"トリの保護"を。

52.12A・SA09

イラストレーション・藪内正幸

# 鳥のUFOをなくせ

## いまが観察のチャンスです

庭は、いちばん身近な野鳥観察の場所。名前をおぼえたり、種類を区別したりする練習ができます。また、野鳥保護の第一歩として、都会に棲む野鳥のために、水場やエサ場をつくったり、実のなる木を植えたりすれば、観察もしやすくなります。

寒くなると、とくにトリたちのエサは不足がち。自然の中の食物が少なくなる11月末～4月ごろまで、毎日エサを置いてみましょう。（左の冬の野鳥メモをご参考に、また、くわしくはパンフレット「庭に小鳥を」をご覧ください。）

見わけの基本となるトリをよく観察しましょう。スズメ、ムクドリ、カラスなど、私たちのいちばん身近な種類の、大きさ、クチバシ、色、動き、鳴き声、飛び方などをよくおぼえておき、新しいトリに接したときにスズメとくらべて大きいか小さいかというように、比較できるようにします。そして、部分的な特徴をつかんでおくと、面白さ、楽しさも増してきます。いつ（年、月、日、時間）、どんな野鳥が来るか、どんなところが好きか、何を食べるかなどを調べましょう。

また、公園の池など、カモ類を見に行きましょう。わりに近くで見られますから、見わけ方の練習や、面白い行動を観察するのにも適しています。港や河口にもカモメの仲間がたくさん。足の色、背の色が見わけのポイントです。

野鳥を見る眼、自然を見る眼は身近なところから——さあ、部屋の中に閉じこもっていないで、冬こそ庭に小鳥を、そして野鳥を見に出かけましょう。